

# 復旧・復興の進捗状況

～共に立ち上がろう 次代につなぐ新たな丸森<sup>まち</sup>づくり～

令和6年1月

丸 森 町

## 目次

1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況 (P1)
- 2 - 1. 事業の進捗状況 (町ハード事業) (P2)
- 2 - 2. 事業の進捗状況 (国ハード事業) (P3~4)
- 2 - 3. 事業の進捗状況 (県ハード事業) (P5)
3. 事業の進捗状況 (ソフト事業) (P6)
4. 新たなまちづくり関連事業 (P7~9)

# 1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況

## 1. 令和元年東日本台風の概要

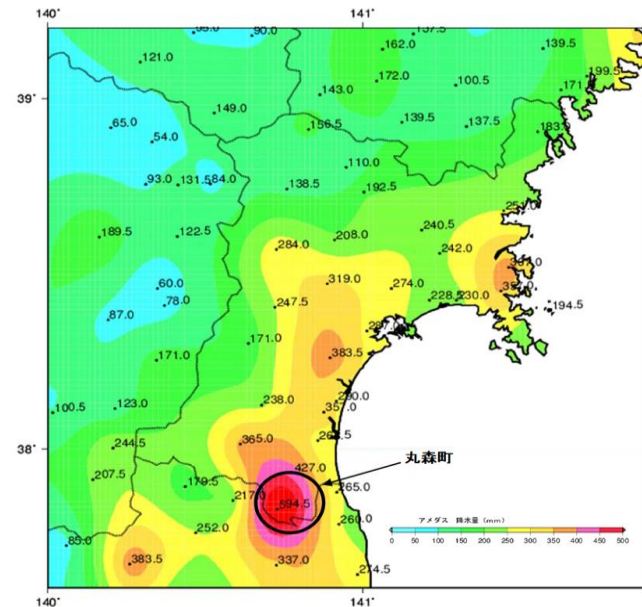
### (1) 県内の降水量

表1 各地点の期間降水量（期間：令和元年10月11日午後3時～10月13日午前9時）

観測地点	市町村	降水量(mm)
筆甫	丸森町	594.5
丸森	丸森町	427.0
仙台	仙台市	383.5
雄勝	石巻市	367.0
白石	白石市	365.0
女川	女川町	357.0
岩沼	岩沼市	357.0
大衡	大衡村	319.0
名取	名取市	290.0
塩釜	塩竈市	287.0

出典：「宮城県災害気象資料」（令和元年10月17日 仙台管区気象台）から上位10地点を抜粋

図1 宮城県内の期間降水量分布図



出典：「宮城県災害気象資料」（令和元年10月17日 仙台管区気象台）を基に丸森町作成

### (2) 丸森町内の降水量及び河川の水位

表2 町内各観測所の雨量および河川の水位(令和元年10月12日～10月13日)

観測所	総雨量 (mm)	最大時間雨量 (mm)	最大時間雨量記録日時
丸森	427	60	10月12日午後11時
内川	314	54	10月12日午後10時（以降破損により欠測）
笠松	560	78	10月12日午後10時
筆甫	594	74	10月12日午後8時
大内	612	77	10月12日午後10時
大張	481	55	10月12日午後10時

河川名	観測所	最高水位 (m)	降り始めからの上昇 (m)	最高水位記録日時
阿武隈川	丸森	23.44	8.56	10月13日午前5時
内川	内川	—	8.71	浸水により欠測 (10月12日午後9時に9.84mを記録)
雉子尾川	山居	7.11	6.74	10月12日午後11時20分

出典：丸森町資料

## 2. 主な被害の状況

### (1) 人的被害

死者	10人	災害関連死	1人	行方不明者	1人	救助件数	50件 97人
----	-----	-------	----	-------	----	------	------------

### (2) 家屋被害

表3 地区別の住家被害件数

(単位：件)

被災区分	地区	丸森	金山	筆甫	大内	小斎	舘矢間	大張	耕野	合計
被災区分	全壊	70	4	7	7	4	2	3	4	101
	大規模半壊	132	30	7	4	25	1	4	2	205
	半壊	240	165	26	36	11	7	15	14	514
	準半壊	6	1	0	1	0	3	0	0	11
	一部損壊	77	28	16	38	9	46	13	10	237
計		525	228	56	86	49	59	35	30	1,068

出典：丸森町資料（令和5年12月31日現在）

### (3) 施設及び産業関連被害

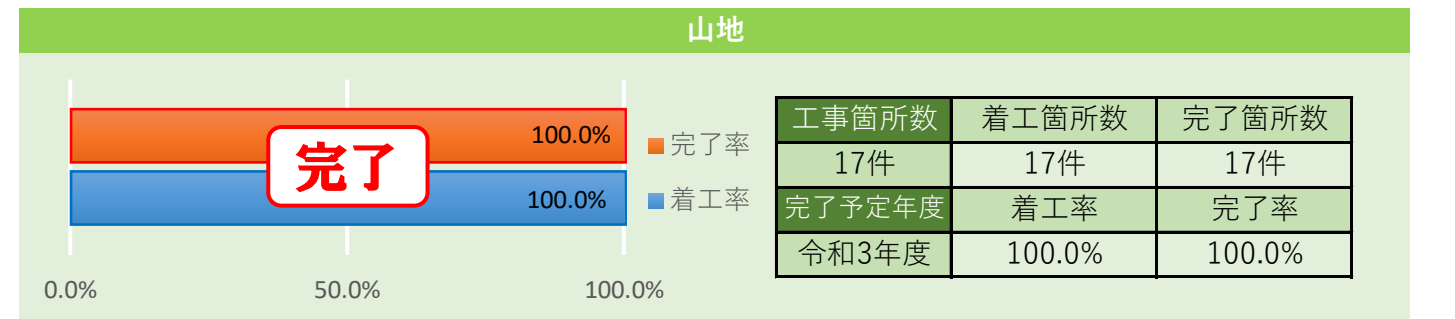
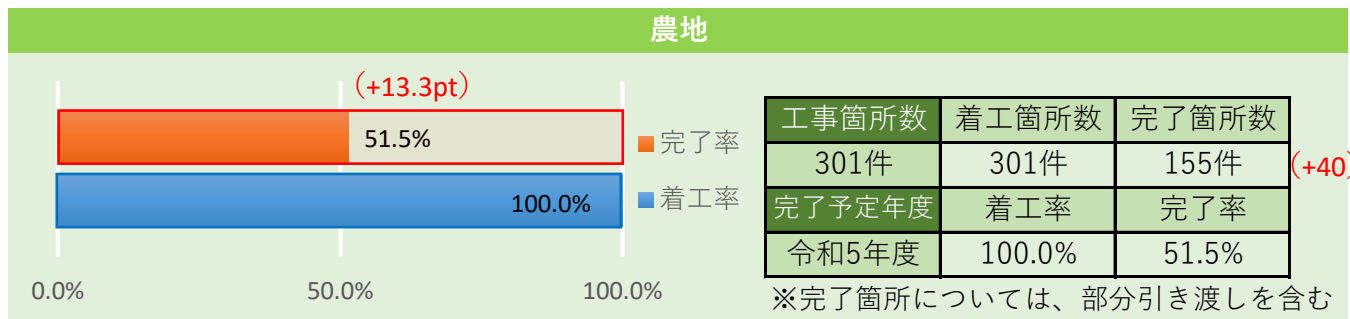
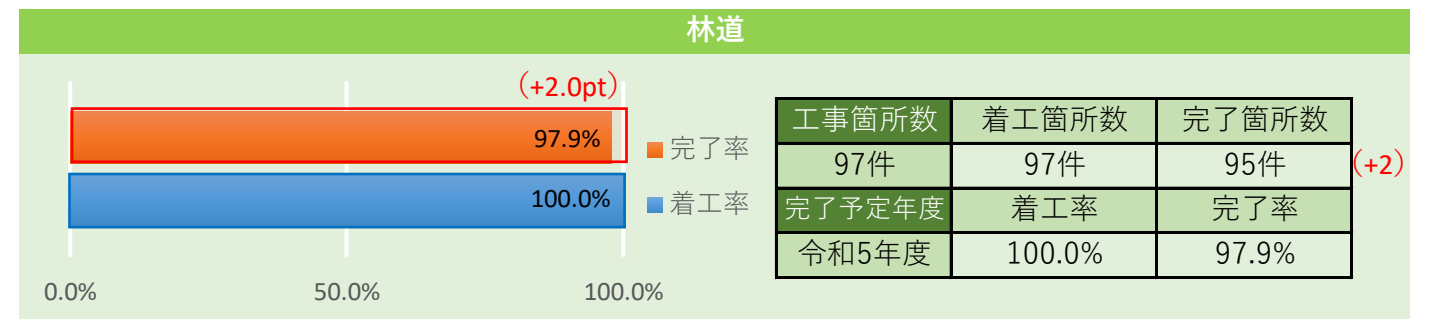
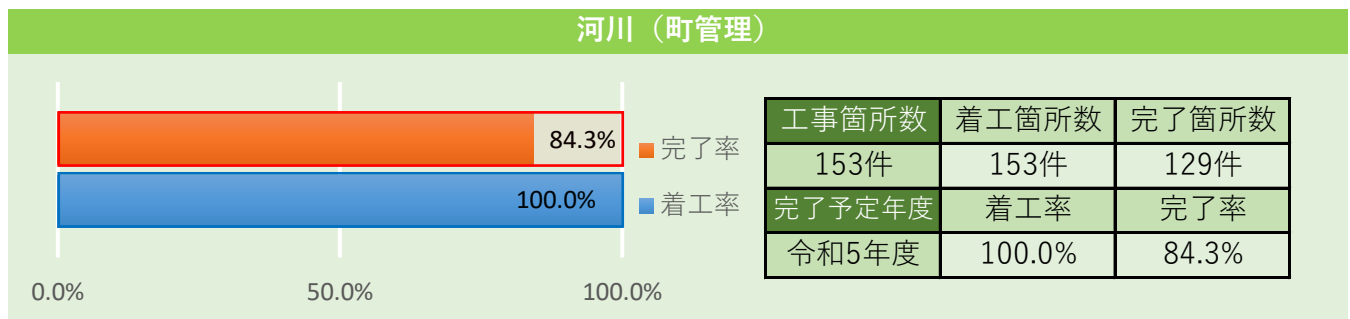
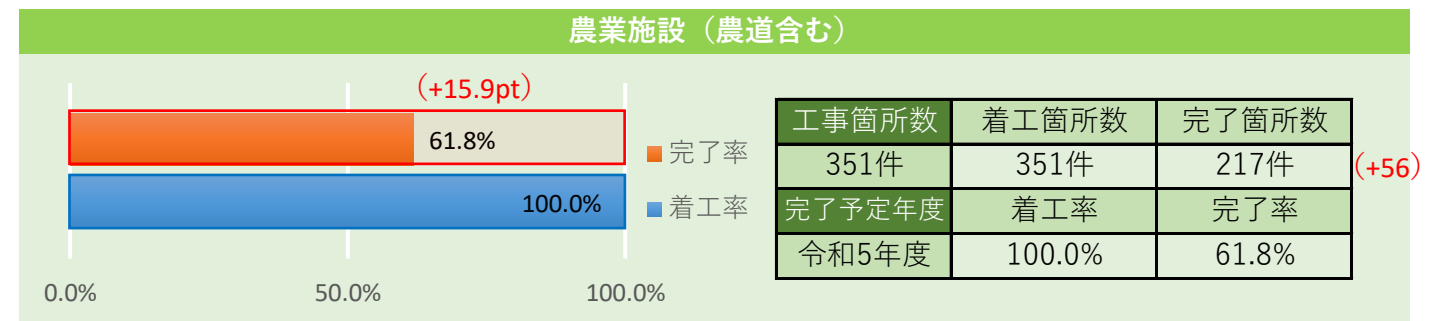
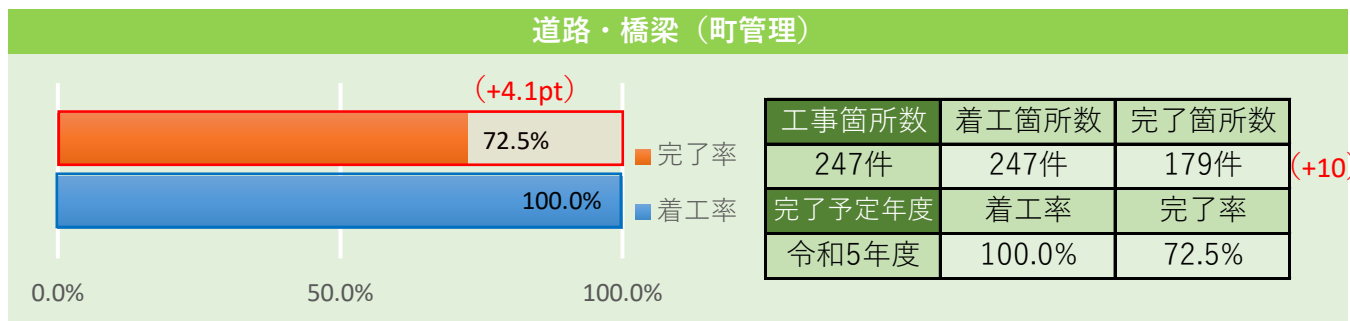
表4 施設及び産業関連の被害状況

施設名等	個所数	金額 (千円)	
公共土木施設	683	12,553,000	
土木施設	道路	341	6,428,300
	河川	338	4,764,700
	橋梁	3	260,000
	都市施設	0	0
都市施設	雨水ポンプ場	1	1,100,000
農林業施設	2,216	24,678,846	
農業用施設	農地	786	8,830,100
	水路	676	8,627,300
	農道	470	2,779,046
	頭首工等	108	1,850,100
林業用施設	林道	155	2,204,000
揚排水機場	21	388,300	
公共下水施設	3	51,000	
農業集落排水施設	2	350,000	
小計	2,904	37,632,846	
行政施設、学校教育施設、公営住宅ほか		2,402,784	
農作物 (364ha)、農業用機械等		1,145,440	
商工業関係		6,100,570	
合計		47,281,640	

出典：丸森町資料（令和5年12月31日現在）

## 2-1. 事業の進捗状況（町ハード事業）

R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示



小坂川河川災害復旧工事完了後の様子（館矢間地区）



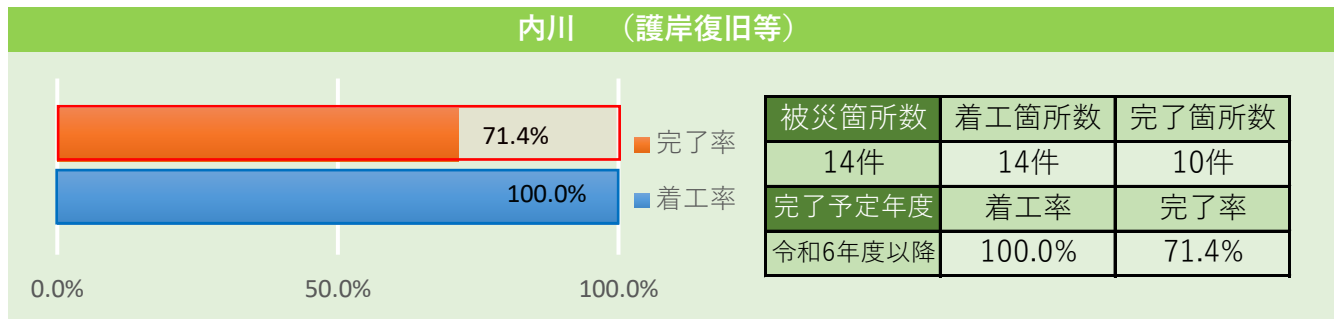
柳田地区農道工事完了後の様子（丸森地区）



大平頭首工工事完了後の様子（大内地区）

## 2-2. 事業の進捗状況（国ハード事業）

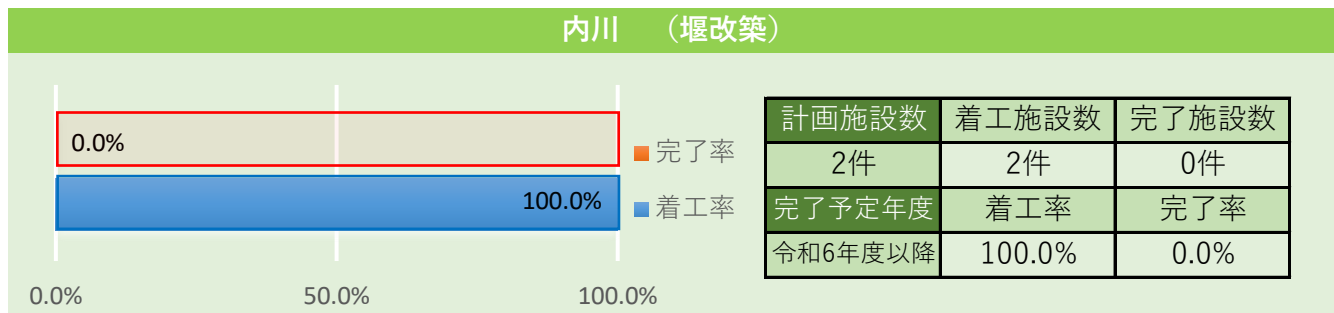
R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示



内川築堤工事の様子（字中平西）



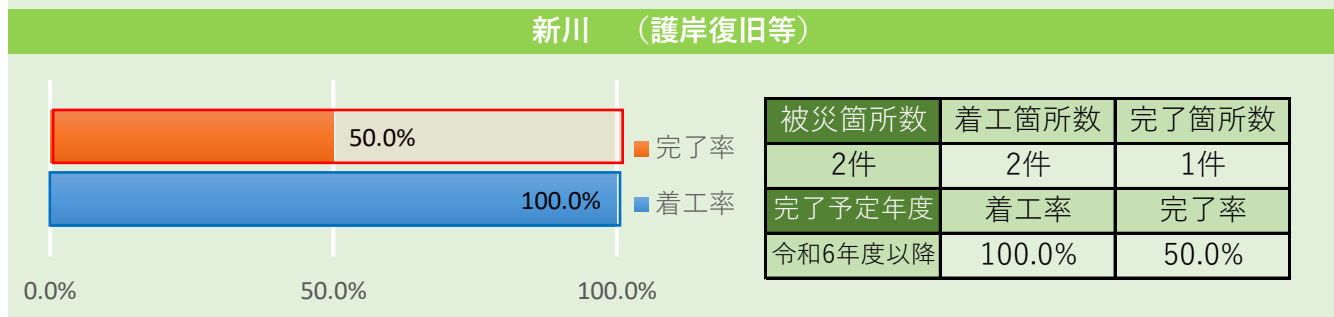
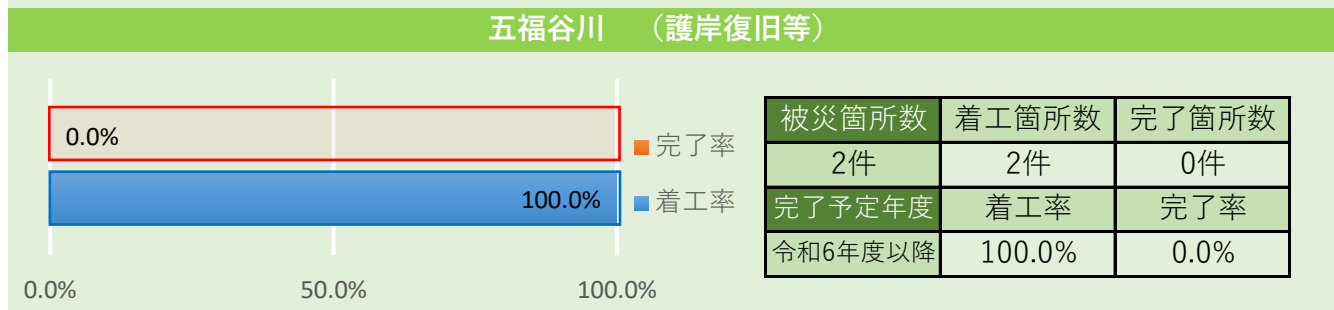
旧五福谷橋 旧橋撤去の様子（字塚田）



内川和田堰工事の様子（字稲場）



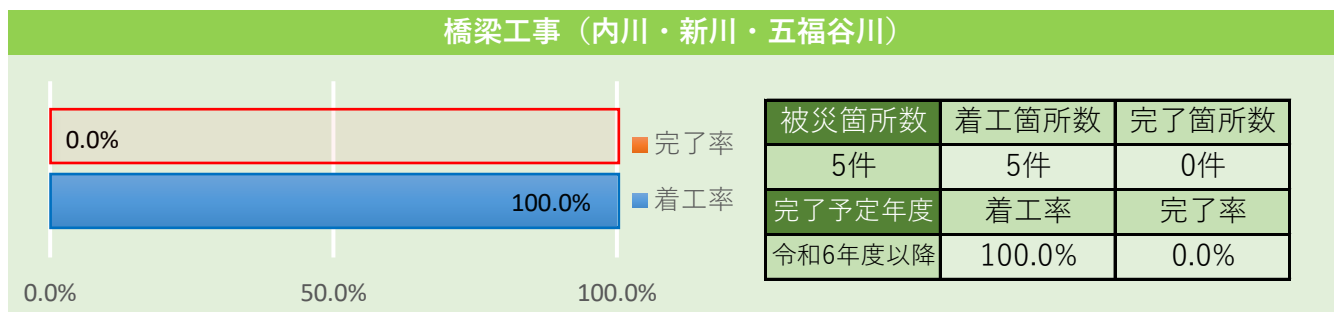
内川山下堰工事の様子（字上林東）



内川樋管工事完了後の様子（字沼ノ下）

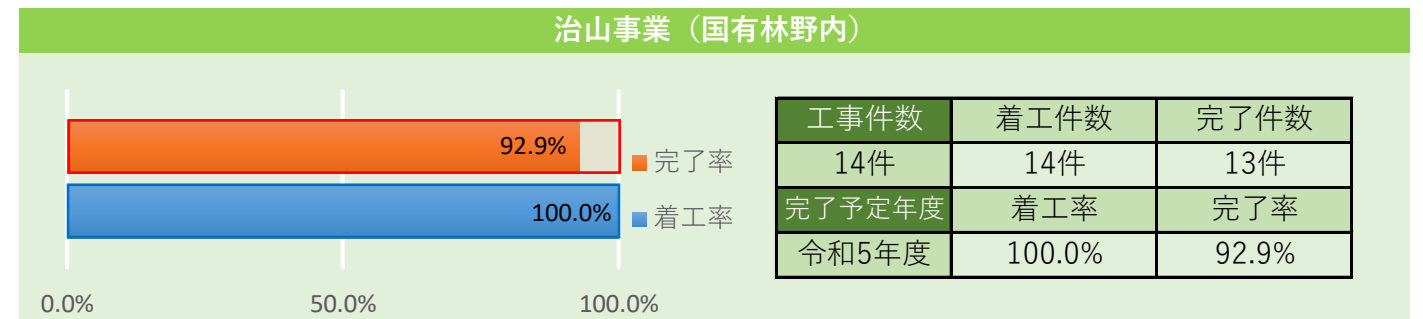
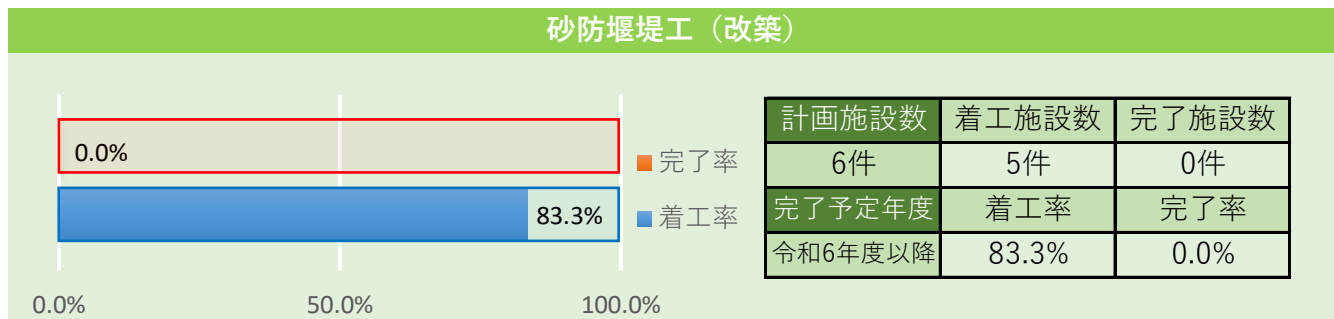
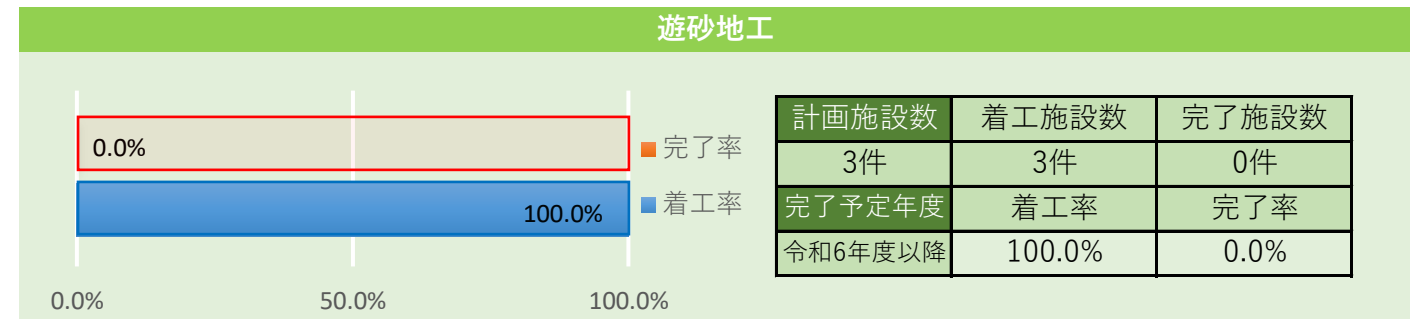
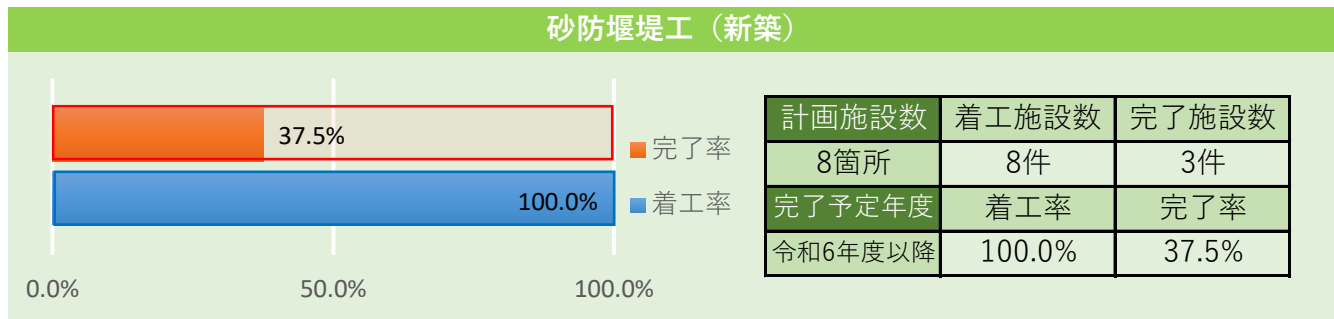


新川樋管工事の様子（字飯泉）



## 2-2. 事業の進捗状況（国ハード事業）

R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示



砂防堰堤工事（新築）の様子（筆甫字川下三）



砂防堰堤工事（新築）の様子（字原場）



遊砂地工事の様子（字虚空蔵下）



砂防堰堤工事（改築）の様子（字土ヶ森）



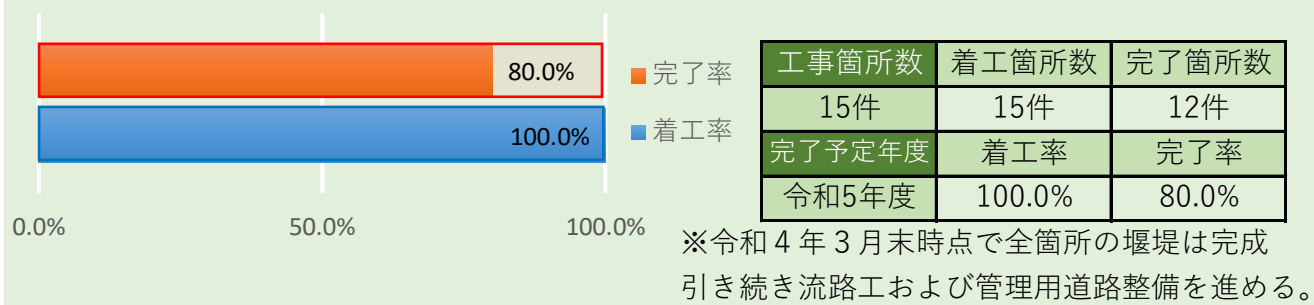
砂防施設の整備イメージ

完了した国ハード事業		
事業名	箇所数等	完了年度
国道349号 現道復旧	36件	令和2年度
床固工(内川・五福谷川・新川)	3件	令和2年度

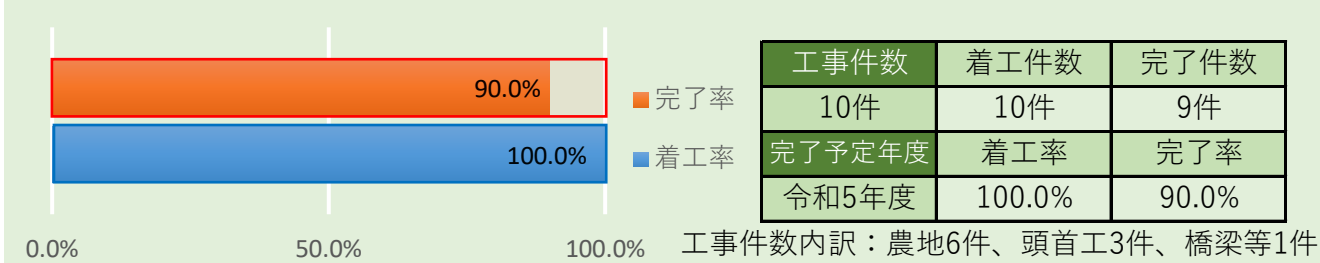
## 2-3. 事業の進捗状況(県ハード事業)

R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示

### 阿武隈川流域左右岸(土砂崩れ防止工事)



### 農地(施設含む)



### 農地復旧地区(6件)

工事実施地区名	竹谷・柳	銀杏・五福谷	矢田	羽入	中通	大内	計
着工面積	38.1畝	13.1畝	11.6畝	11.5畝	13.4畝	11.0畝	98.7畝
完了面積	38.1畝	13.1畝	11.6畝	11.5畝	13.4畝	11.0畝	98.7畝
完了状況	済	済	済	済	済	済	済

※令和4年度全箇所完了

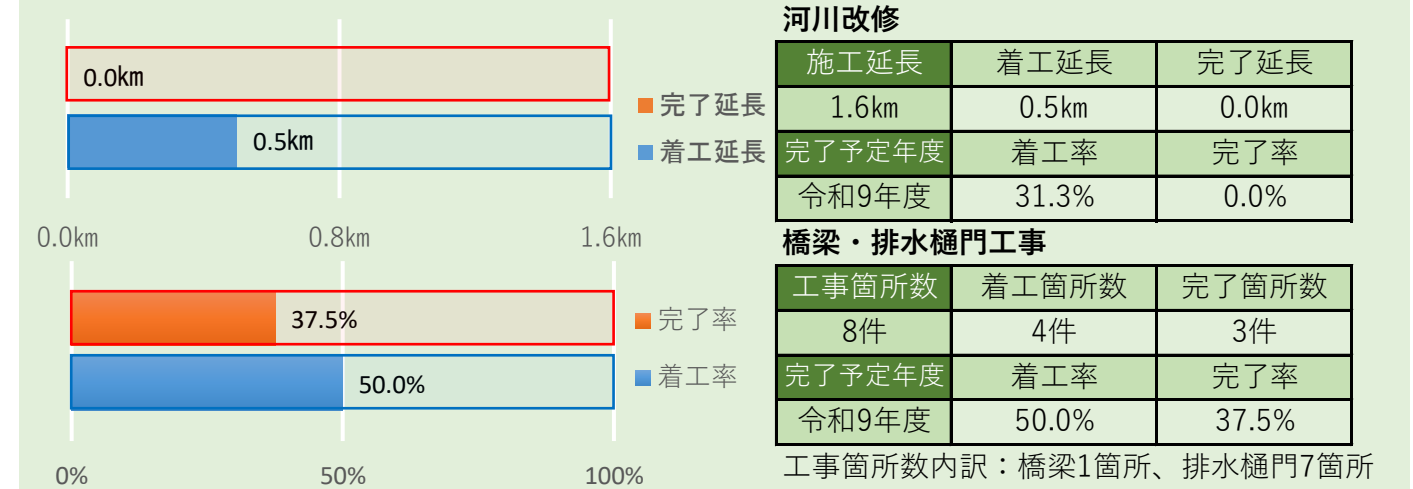


阿武隈川左岸砂防流路工事(その2)の様子(耕野地区)



馬淵橋梁上部工架設工事の様子(丸森地区)

### 雉子尾川(河川改修 機能強化)



排水樋門工事(その2)の様子(中平橋付近)



排水樋門工事(その2)の様子(拡大)

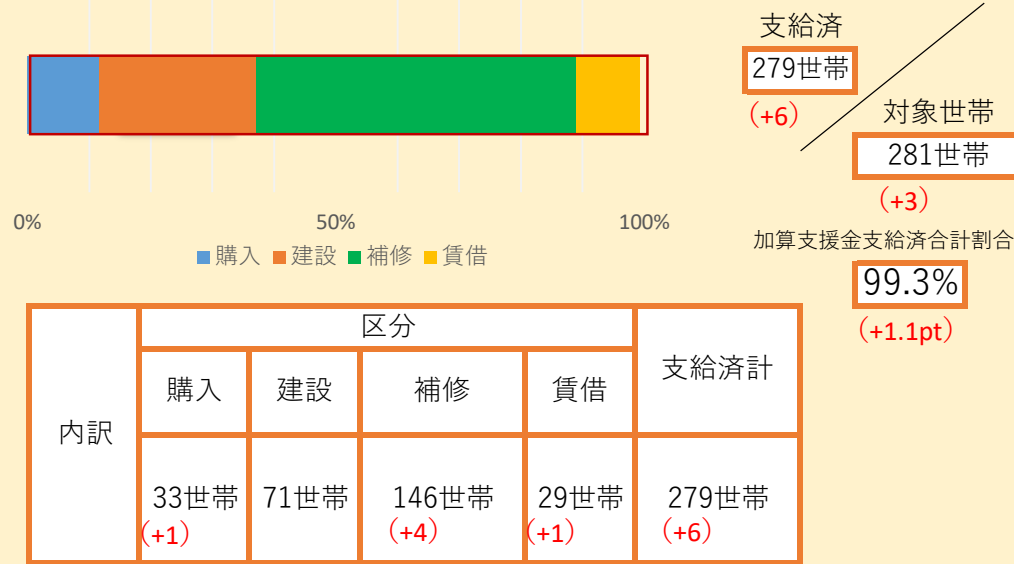
### 完了した県ハード事業

事業名	箇所数等	完了年度
平松梁川線(復旧)	4件	令和2年度
金山新地停車場線(復旧)	1件	令和2年度
相馬大内線(復旧)	1件	令和2年度
伊手川(復旧)、雉子尾川(復旧)	計20件	令和3年度
宇多川(復旧)、小田川(復旧)	計12件	令和3年度
角田大内線(復旧)、越河角田線(復旧)	計9件	令和3年度
川前白石線(復旧)、白石丸森線(復旧)	計6件	令和3年度
林地(復旧)	13件	令和3年度
町道古田峠線(町からの受託)	7件	令和4年度
丸森霊山線(復旧)、丸森梁川線(復旧)	計25件	令和4年度
丸森梁川線(2車線化)	1.8km	令和4年度

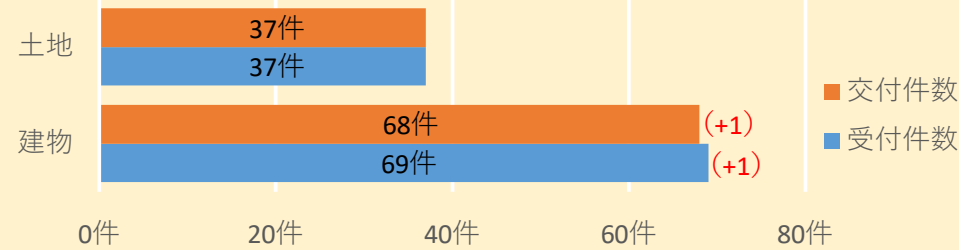
### 3. 事業の進捗状況(ソフト事業)

R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示

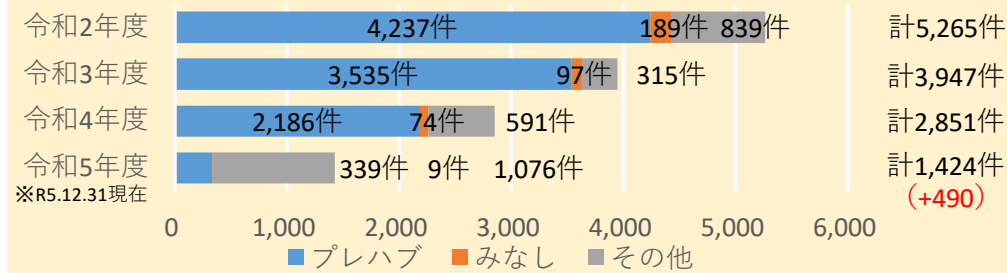
#### 生活再建加算支援金(国)



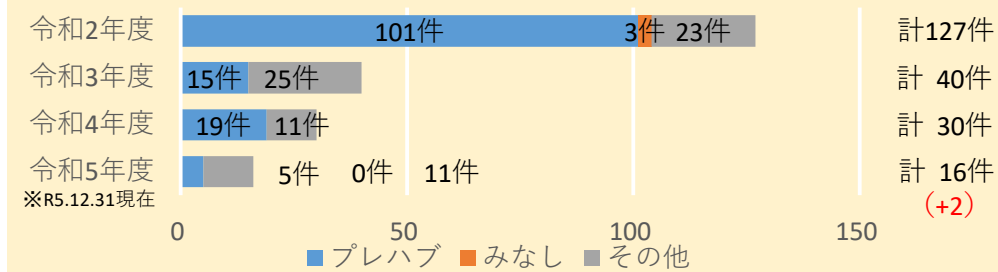
#### 住宅再建促進事業補助金(町)



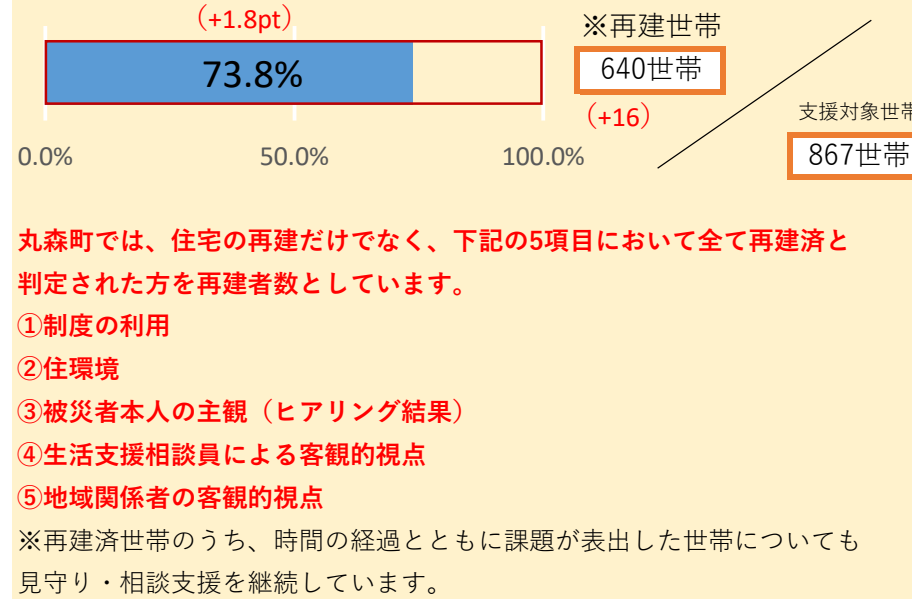
#### 被災者への生活支援相談員訪問件数



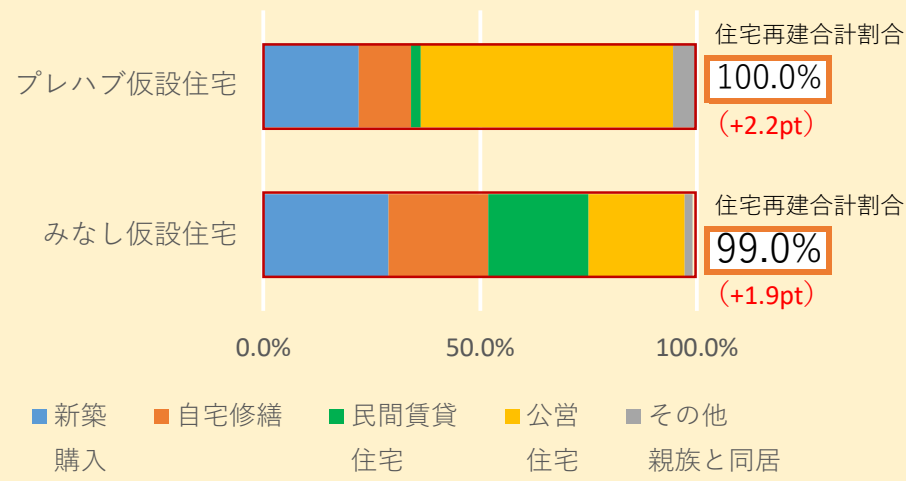
#### 被災者への保健師訪問件数



#### 被災者の生活再建状況(在宅被災者含む)



#### 仮設住宅入居者の住宅等再建状況



内訳	現入居 + 住宅再建済	区分					住宅再建計
		新築購入	修繕等	民間賃貸住宅	公営住宅	その他(親族と同居施設へ入所など)	
プレハブ	182件	40件 (+1)	22件 (+1)	4件	106件 (+1)	10件 (+1)	182件 (+4) うち町内162件 町外 20件
みなし	104件	30件	24件 (+1)	24件 (+1)	23件	2件	103件 (+2) うち町内73件 町外30件

※修繕等には道路等の復旧により自宅へ戻った者を含む。

#### 被災者見守り・相談支援等業務



神明住宅年末特別サロンの様子(神明住宅集会所)



まなびの森移動教室の様子(金山まちづくりセンター)

#### 完了したソフト事業

事業名	件数等
生活再建基礎支援金	520世帯
家屋解体事業(公費・自費)	280件
民有地堆積土砂撤去事業	212件
住宅地崩落土砂撤去等事業補助金	45件
応急修理制度	337件
災害ごみ処理・運搬事業	26,300 t
災害見舞金(町)	1,098世帯
被災事業者向け補助金(持続化補助金)	42事業者 58,098千円
被災事業者向け補助金(グループ補助金)	19事業者 656,886千円

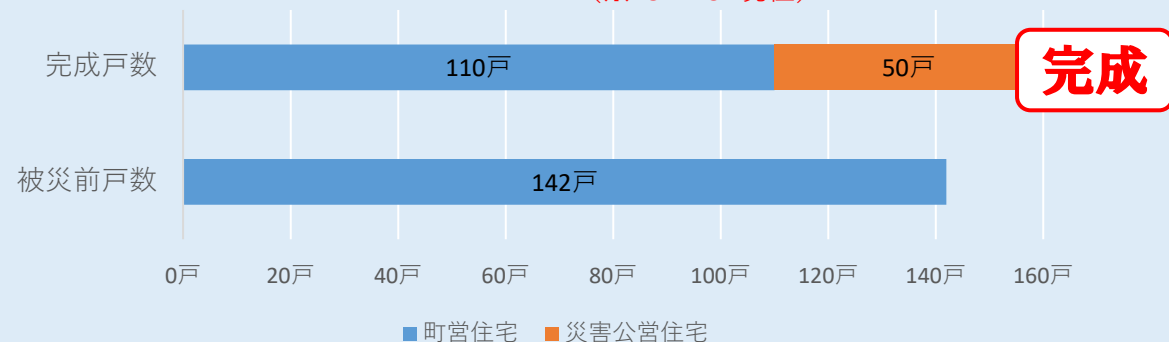


## 4. 新たなまちづくり関連事業

### 町営住宅・災害公営住宅の整備

種別	被災前戸数	完成戸数	入居戸数	入居開始時期
町営鳥屋住宅	15戸	町営神明・竹谷住宅に集約		
町営神明住宅	木造	106戸	54戸	令和4年12月
	RC造	—	36戸	令和5年3月
町営竹谷住宅	21戸	20戸	20戸	令和4年7月
町営神明北住宅 (災害公営住宅)	木造	—	14戸	令和5年3月
	RC造	—	36戸	令和5年7月
計	142戸	160戸	148戸	

(※R5.12.31現在)



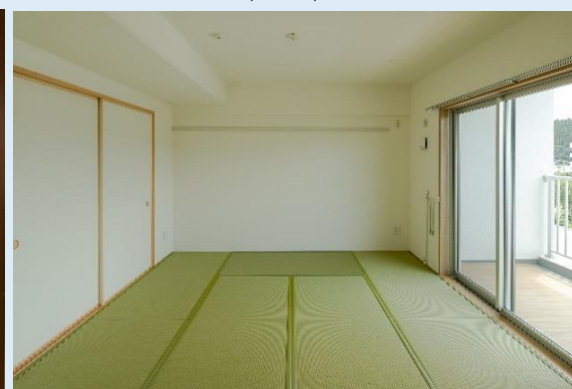
町営神明北住宅 (正面)



町営神明北住宅 (背面)



町営神明北住宅室内の様子 (2DKキッチン)



町営神明北住宅室内の様子 (1LDK和室)

## R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示

### 内水氾濫対策

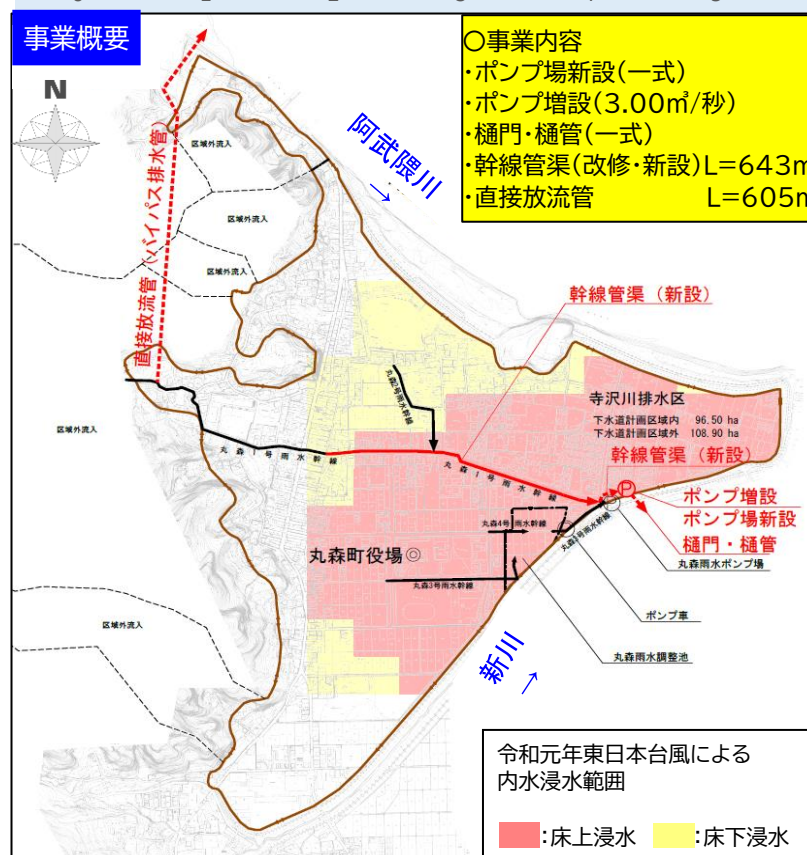
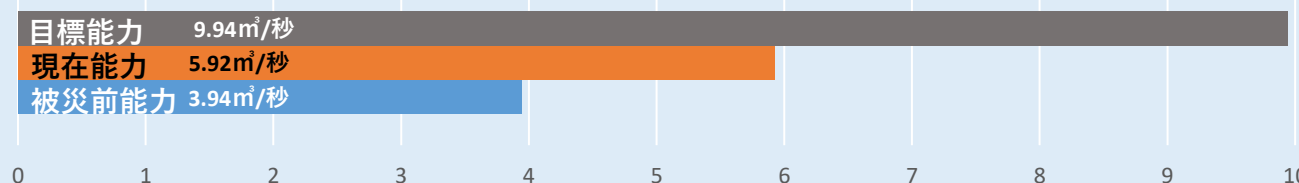
○令和元年東日本台風の降雨に伴い、内水浸水により雨水ポンプが機能停止し、町中心市街地の床上・床下浸水が428戸となる甚大な被害が発生した。

○町の復旧・復興計画では、内水氾濫対策として、雨水ポンプ場新設・雨水ポンプ増設、直接放流管整備などを行い、令和元年東日本台風と同規模の降雨に対して床上・床下浸水被害の軽減を図る。

種別	被災前能力	目標能力	現在能力	達成度	完了予定年度
(修繕) 既設雨水ポンプ場	2.94	2.94	2.94	100.0%	令和3年度
(新設) 仮設ポンプ※	0.00	(1.98)	1.98	100.0%	令和2年度
(新設) 新設雨水ポンプ場	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和6年度
(新設) 直接放流管	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和7年度
(修繕) 町ポンプ車	0.50	0.50	0.50	100.0%	令和2年度
可搬排水ポンプ	0.50	0.50	0.50	100.0%	-
計	3.94m <sup>3</sup> /秒	9.94m <sup>3</sup> /秒	5.92m <sup>3</sup> /秒	59.6%	

※仮設ポンプは令和6年度に撤去するため、目標能力に含まない。

※令和6年度までの間、国土交通省ポンプ車 (3.00m<sup>3</sup>/秒) を随時要請することで排水量を補う。

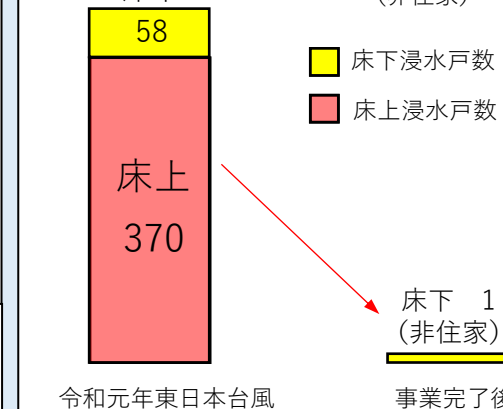


### 事業の効果

令和元年東日本台風の降雨と同規模の内水浸水に対して、床上・床下浸水被害の軽減を図る。

<被害軽減効果>

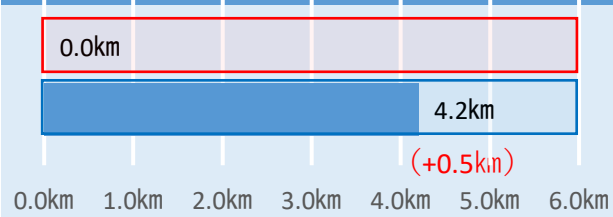
床上浸水戸数 370戸 → 0戸  
 床下浸水戸数 58戸 → 1戸 (非住家)



# 4. 新たなまちづくり関連事業

R5.12.31 現在 ※前回(R5.9.30)からの増減をカッコ書きで表示

## 国道349号別線(山側ルート)整備



施工延長	着工延長	完了延長
6.0km	4.2km	0.0km
完了予定年度	着工率	完了率
※	70.0%(+8.3pt)	0.0%

※完了予定年度は決まり次第公表する。

### トンネル工事進捗状況

種別	工程	進捗状況	進捗率
(仮称) 1号トンネル	トンネル掘削	1,037m/1,621m	64%
	覆工コンクリート	478m/1,621m	29%
(仮称) 2号トンネル	トンネル掘削	30m/257m	12%
	覆工コンクリート	0m/257m	0%
(仮称) 3号トンネル	トンネル掘削	903m/1,893m	48%
	覆工コンクリート	263m/1,893m	14%

### 事業概要

国道349号は、茨城県水戸市から福島県伊達市を經由し、宮城県柴田町を結ぶ約260kmの幹線道路です。このうち丸森町内の当該路線は、平成31年4月1日より、重要物流道路の代替・補完路に指定されています。

宮城県伊具郡丸森町耕野不動～館矢間山田間の約14kmの区間（宮城県管理）は、令和元年東日本台風（台風第19号）により被災したため、国土交通省の権限代行により災害復旧事業を実施しています。丸森町耕野不動～大張川張間の約8kmの区間は特に被害が大きく、また国道349号が抱えている課題も大きいことから、大規模災害からの復興に関する法律に基づき、再度被害防止のため山側への別ルートを整備します。

### 山側への別ルートによる整備効果

山側への別ルートで本復旧を進めることにより、国道349号が抱えている交通の安全性、土砂災害等に対する安全性、異常気象時の道路冠水の課題が解消されます。

山側への別ルート整備

**交通安全性の向上**

完全2車線整備により、幅員狭小箇所は解消  
⇒幅員は7.5mとなり幅員狭小箇所は解消、規制速度を満足しない線形不良箇所も解消され、交通安全性が向上

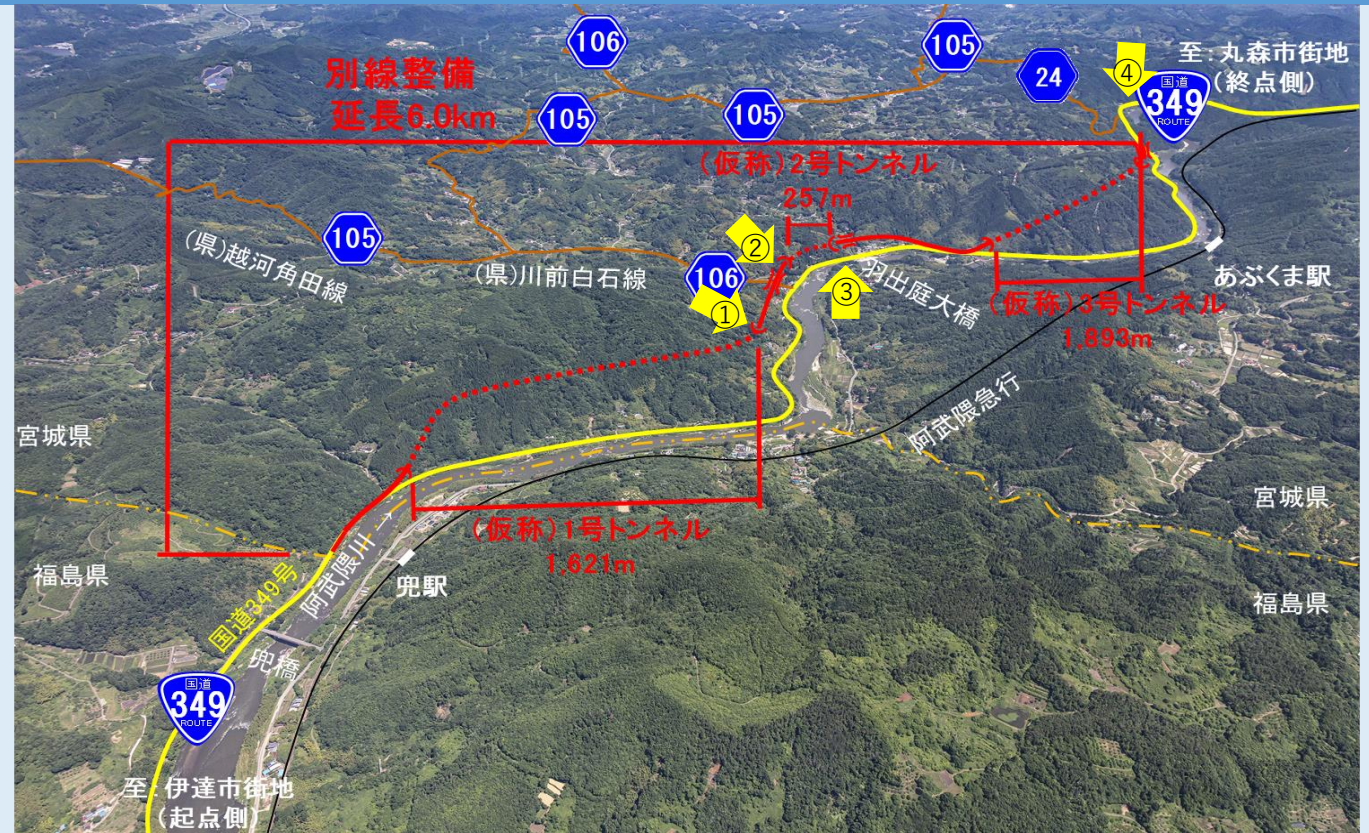
**土砂災害等に対する安全性の向上**

山地部はトンネルにて整備  
⇒落石・崩壊箇所や土石流危険箇所は、トンネル整備(3区間、合計3.8km)により土砂災害等に対する安全性が向上  
異常気象時の通行規制が解消

**異常気象時の道路冠水の回避**

山側への別ルートは、高台へ整備  
⇒盛土・橋梁整備により、道路冠水を回避

### 山側への別ルート完成イメージ



① 第1号橋工事の様子（八島工業(株)付近）



② 第2号橋工事の様子（やしまや付近）



③ 沼地区擁壁工工事の様子（羽出庭大橋付近）

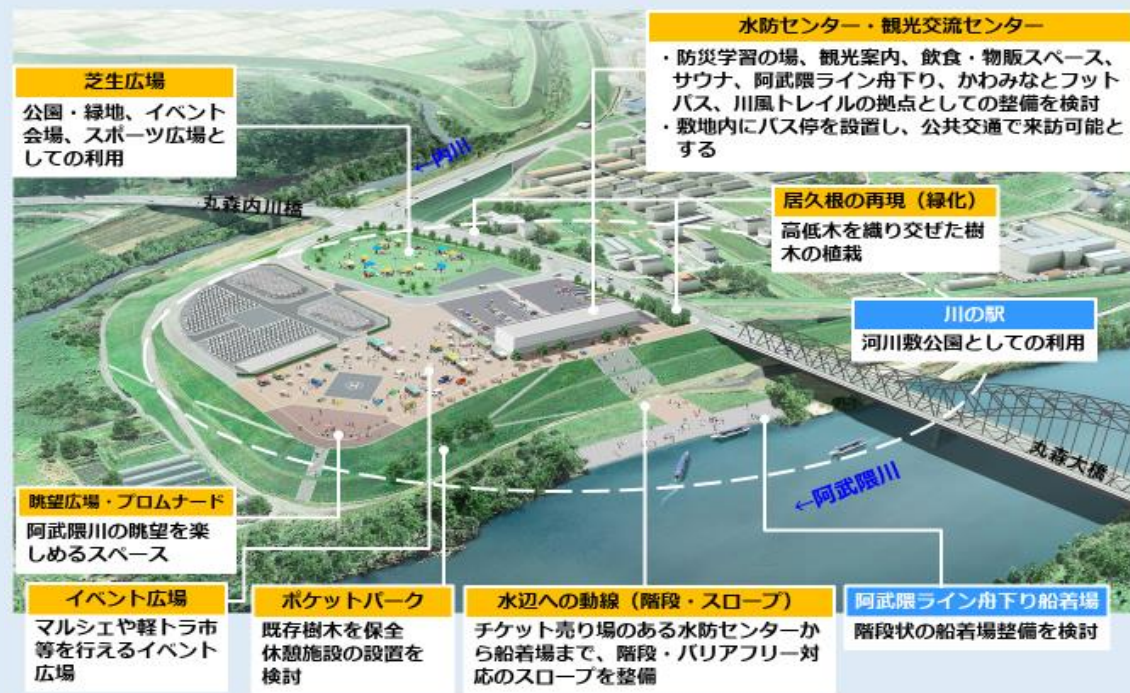


④丸森側終点 館地区盛土工事の様子

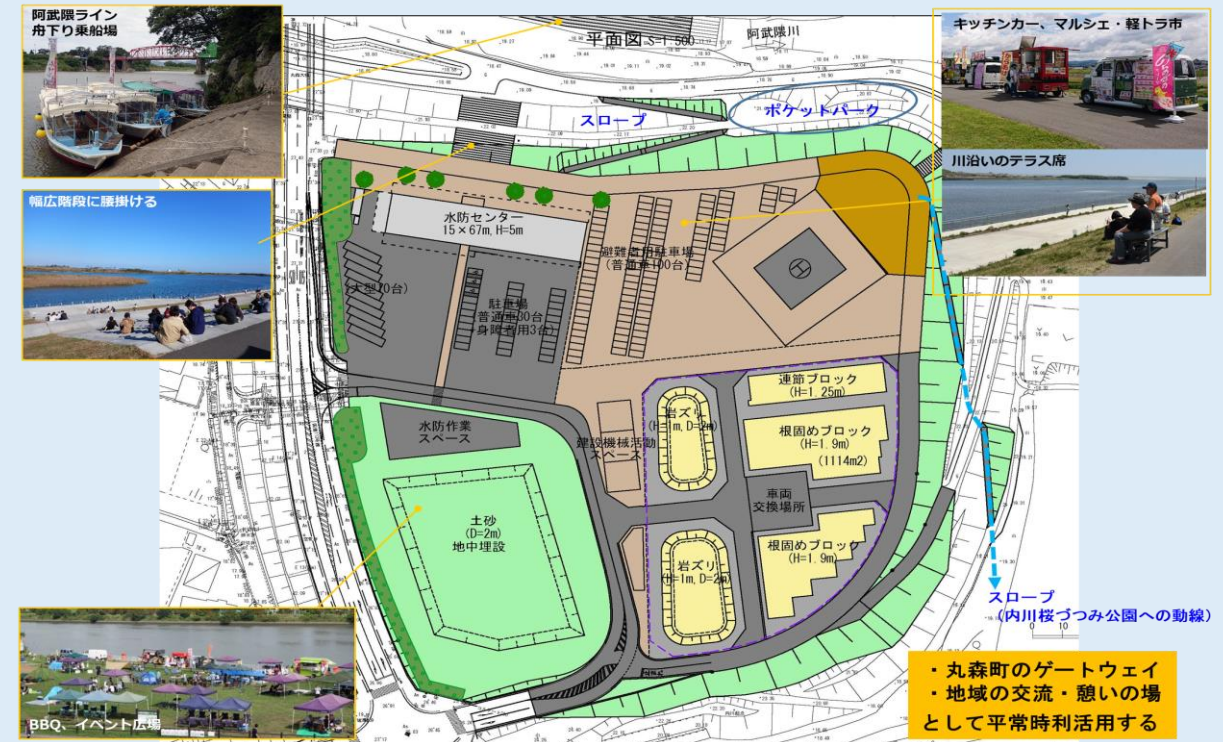
丸森地区河川防災ステーションの整備

事業	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
河川防災ステーション	防災ステーション整備・	実施設計等	盛土・排水・舗装工事、資材の配置	防災ステーション利用開始	
水防センター(付帯設備)	利活用検討委員会	基本計画	基本設計・実施設計	水防センター等建設工事	

丸森地区河川防災ステーション平常時の利用（イメージ）

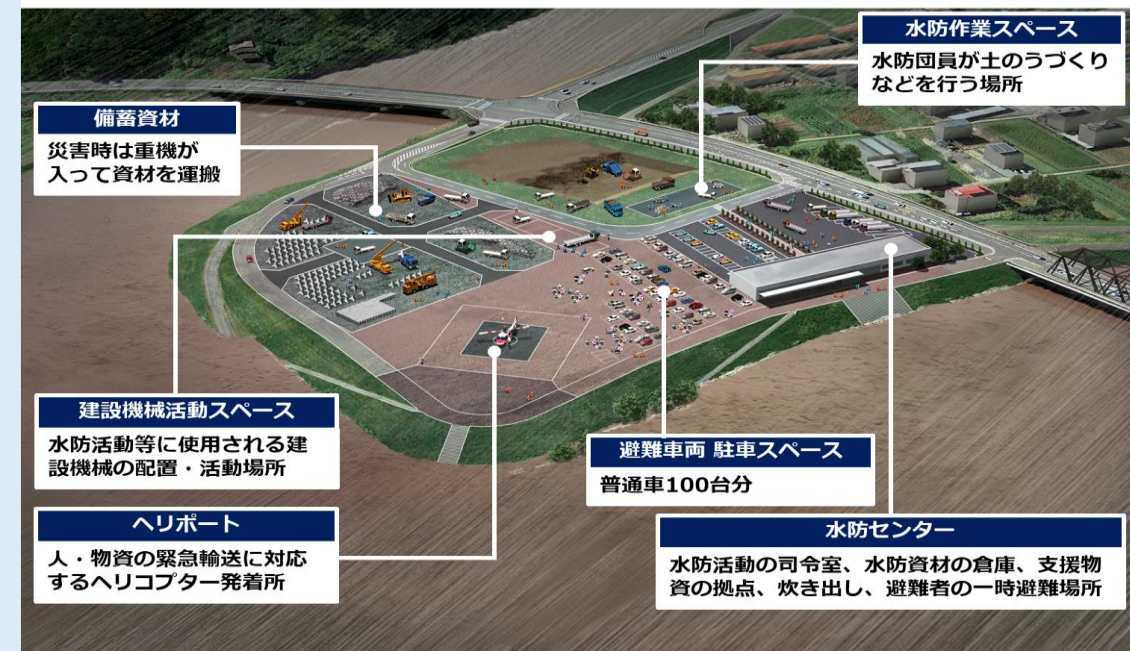


河川防災ステーション施設配置計画



丸森地区河川防災ステーション施設利用イメージ 災害時

○ 水防活動や災害発生時の復旧活動に迅速に対応できる活動拠点として利用します。



河川防災ステーションと一体となった周辺整備（案）

